くじ市議会だより

第15号
２００９年
（平成21年）
８月１日発行

― シャワークライミングを体験する仙台市の中学生（山形町内間木） ―

主な内容

・市議会を読む　６月定例会……２～３
・委員会の審査から……４
・一般質問……５～11
・傍聴席からひとこと……12

発行／久慈市議会　編集／久慈市議会広報編集特別委員会　電話（直通）0194-52-2188
〈ホームページ〉http://www2.city.kuji.iwate.jp/gikai/

市議会を読む

◎第14回市議会6月定例会

学校給食センターの位置を変更する条例など4議案を可決

第14回市議会6月定例会は、6月12日から6月23日までの12日間の会期で開かれました。

6月定例会では、平成21年度一般会計補正予算など市長提出議案4件について審議し、すべて原案のとおり可決しました。

また、各会派を代表して4人の議員が、個人で3人の議員が市政の諸問題について一般質問を行いました。

長内中学校の隣地に移転した新学校給食センター

補正予算

●平成21年度一般会計補正予算（第2号）

一般会計補正予算は、1億440万2千円を追加し、補正後の予算総額を189億940万3千円とするもので、原案のとおり可決しました。

今回計上された補正予算の主な事業と予算額は次のとおりです。

・コミュニティ助成事業補助金

町内会への除雪機、芝刈機等の備品購入に対する補助　390万円

・障害福祉サービス安定化事業

障害者及び障害児の家庭訪問などの生活支援等　411万7千円

・新型インフルエンザ対策事業

感染の拡大を防止するため保育園や学校に配布するマスク、手指消毒剤等の購入費　725万円

・再就職緊急支援奨励金交付事業

非自発的離職者を雇用した事業主に対し、一人当たり15万円を交付　315万円

・べっぴんの湯商品開発事業

べっぴんの湯の源泉を活用した商品開発など　847万7千円

議案等審議結果

第13回市議会臨時会

【補正予算】

○平成20年度久慈市一般会計補正予算（専決第１号）の専決処分に関し承認を求めることについて	承　認＝全会一致
○市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	承　認＝賛成多数
○平成21年度久慈市一般会計補正予算（第１号）	原案可決＝全会一致
○平成21年度久慈市老人保健特別会計補正予算（第１号）	原案可決＝全会一致

【条 例 等】

○一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決＝賛成多数

第14回市議会６月定例会

【補正予算】

○平成21年度久慈市一般会計補正予算（第２号）	原案可決＝全会一致
○平成21年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	原案可決＝全会一致
○平成21年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決＝全会一致

【条 例 等】

○学校給食センター条例の一部を改正する条例	原案可決＝全会一致

・基盤整備促進事業
畑田農道整備
１０１２万円

・地場食材レストラン事業
地場食材及び人材を生かしたカフェレストラン事業に支援
１１７２万５千円

・街なかアズビバ事業
空き店舗を活用した交流施設の運営
５５５万９千円

・アンテナショップモデル事業
盛岡市に店舗を開設し、市の特産品ＰＲ販売の委託
９９６万４千円

・駅近アンテナショップ事業
駅前に店舗を開設し観光客に海産物等の販売や観光情報の提供について委託
５６７万３千円

・移動図書館車更新事業
自治宝くじ公益事業助成による移動図書館車の更新
１３４８万６千円

・スポーツ・レクリエーション施設整備事業費補助金
小久慈地区ゲートボール場の整備に対する補助
22万６千円

・現年発生単独災害復旧事業
４月26日の大雨災害に伴う補助申請に向けた調査測量設計委託料
68万３千円

●平成21年度国民健康保険特別会計補正予算（第１号）
直営診療施設勘定から８千円を減額し、予算総額を２億７７３２万１千円とするもので、原案のとおり可決しました。

●平成21年度公共下水道事業特別会計補正予算（第１号）
予算総額に１億円を追加し、歳入歳出予算総額を15億５０６９万３千円とするもので原案のとおり可決しました。

条例

６月定例会では、１件の条例を審議、可決しました。

●学校給食センター条例の一部を改正する条例
久慈市学校給食センターの移転に伴い、位置を寺里第30地割から小久慈町第39地割に変更しようとするもの。

第13回 臨時会

第13回市議会臨時会は５月21日に開催され、任期満了に伴う総務、教育民生、産業経済、建設の各常任委員及び議会運営委員の選任を行いました。

また、市長提出議案５件について審議し、いずれも原案のとおり承認、可決しました。

●平成20年度一般会計補正予算（専決第１号）の専決処分に関し承認を求めることについて

●市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて

●平成21年度一般会計補正予算（第１号）

●平成21年度老人保健特別会計補正予算（第１号）

●一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
平成21年６月に支給する一般職及び特別職等の期末手当及び勤勉手当の額を暫定的に減額しようとするもの。

委員会の審査から

教育民生委員会に付託された議案は6月19日に常任委員会を開き審査しました。

教育民生

教育民生委員会に付託された議案1件を審査しましたので、その概要を紹介します。

●学校給食センター条例の一部を改正する条例

久慈市学校給食センターの移転に伴い、位置を久慈市小久慈町第39地割2番地2に変更しようとするもの。

【問】新しい学校給食センターの建設で環境に配慮したところは。

【答】氷の蓄熱を使用した空調システム、地中熱を取り入れた空調システム及び外気の熱を利用した給湯システムを導入したほか、深夜電力を使用したオール電化などによりCO_2の排出削減に配慮している。

【問】施設が新しくなって給食費は値上げになるのか。

【答】保護者の負担は、給食材料についてであり、施設が新しくなったことによる値上げはしないが、完全給食になることや、給食材料の値上げなどにより、検討中である。

そのほか、残飯の処理方法、衛生面の管理体制と危機管理、ランニングコスト、地元食材の利用や試食の実施などについて質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

新学校給食センターを視察する教育民生委員

委員会の構成が変わりました

常任委員会、議会運営委員会の委員が、任期満了に伴い新しく選任されましたので紹介します。

■総務委員会

総務企画部、会計課、山形総合支所、選挙管理委員会、監査委員等の所管事項について審査します。

委員長 大沢　俊光

副委員長　城内仲悦
委　員　中塚佳男
同　大久保隆實
同　桑田鉄男
同　小倉建一

■教育民生委員会

市民生活部、健康福祉部、福祉事務所、教育委員会の所管事項について審査します。

委員長 佐々木栄幸

副委員長　木ノ下祐治
委　員　小野寺勝也
同　髙屋敷英則
同　山口健一
同　藤島文男

■産業経済委員会

農林水産部、産業振興部、農業委員会の所管事項について審査します。

委員長 澤里　富雄

副委員長　砂川利男
委　員　濱欠明宏
同　下斗米一男
同　畑中勇吉
同　泉川博明

■建設委員会

建設部、水道事業所の所管事項について審査します。

委員長 下舘　祥二

副委員長　八重櫻友夫
委　員　中平浩志
同　堀崎松男
同　梶谷武由
同　上山昭彦

■議会運営委員会

議会の運営や議長の諮問事項などについて協議します。

委員長 中塚　佳男

副委員長　堀崎松男
委　員　城内仲悦
同　髙屋敷英則
同　大沢俊光
同　中平浩志
同　桑田鉄男
同　佐々木栄幸

●一般質問 ―― 政和会 佐々木 栄幸 議員

市民バスの運行状況は

市長―久慈市公共交通利用促進協議会等と連携し利用促進を図る

【問】市民バス「のるねっとKUJI」の収支決算見通しと今後の見通しは。

【答】平成20年度の収支は、運賃収入の計画額と実績額との比較で、約427万円、16%の減となっている。

今後の見通しについては、久慈市公共交通利用促進協議会等と連携しながらモビリティ・マネジメントの手法を活用した意識啓発やバス運行業者と連携した企画の実施などにより利用を促進しながら収支の改善を図って行く。

【問】次期市長選挙についての抱負は。

【答】現在任期4年目を迎え、市民の負託にこたえるべく課題解決に全力を傾注しているところであり、次期市長選挙にまで思いが至っていないところである。

【問】東立鉱業の珪石事業の見通しは。

【答】東立鉱業は、昭和38年から小久慈町で珪石を採掘している企業であり、次期鉱区について数年前からのボーリング調査の結果、予想より珪石の賦存量が少ないことが判明したので来年3月閉山の予定であると聞いている。

市としては、閉山に伴う雇用への影響や久慈港の利用などに影響が及ぶことから珪石事業の継続、代替事業の可能性についての検討を親会社を含め3社に要請しているところであり、引き続き情報収集に努めたい。

市民バス「のるねっとKUJI」

火葬場の改築をすべき

【問】火葬場改築の考えは。

【答】久慈地区火葬場は昭和46年に竣工し、施設設備の経年劣化が進み、早期整備の必要性は認識している。

今年度は基本構想の策定を行い、今後において建設予定地の選定、施設の規模、予算等広域市町村の合意形成を図りながら、計画的に整備する予定になっていると久慈広域連合から聞いている。

【問】産学官連携の連携センター建設を含めた今後の推進策は。

【答】産学官連携については、平成18年に締結した岩手大学との「相互友好協力協定」に基づき、共同研究員として職員を派遣しており、産学官連携における人的ネットワークの重要性を認識している。

提言の連携センターについては、市内事業者等のニーズの有無など今後の検討課題が多いと認識している。

【その他の質問項目】

協働のまちづくり／新過疎法／集落支援員制度／定額給付金・子育て応援特別手当／津波防災対策／ごみ焼却場の運営／障害者自立支援法の改正／企業の育成　ほか

各会派の関連質問

一般質問は、6月17日・18日の2日間行われ、各会派を代表して、佐々木栄幸、堀崎松男、城内仲悦、上山昭彦の各議員が代表質問を行いました。

また、梶谷武由、山口健一、小倉建一の各議員が個人質問を行いました。

質問と答弁の主な内容は次のとおりです。

政和会

◆藤島　文男　議員

広美町海岸線は次期整備対象

【問】広美町海岸線の整備計画は。

【答】広美町海岸線の必要性は十分認識しているが、現在下長内旭町線を平成22年度末の供用開始に向け整備していることから、次期整備対象路線として国の支援制度を活用

一般質問

清風会　堀崎松男　議員

企業の撤退・倒産状況は

市長―倒産・撤退は6事業所

【問】景気と雇用対策について、当市における企業の撤退、倒産の状況と離職者数は。

また、緊急雇用対策事業等での雇用状況は。

【答】平成20年度からの主な市内企業の倒産・撤退は6事業所、解雇者数156人、失業者数129人、再就職者数75人と把握している。

雇用対策でマイマイガを駆除

就労機会の創出は、就労機会創出特別事業では、4事業13人。緊急雇用創出事業では、13事業で32人。ふるさと雇用再生特別基金事業では、3事業で6人の雇用となっている。

副教材費等の保護者負担軽減を

【問】副教材費及び給食費の状況は。

また、保護者の負担軽減と就学援助制度の充実を図るべきでは。

【答】一人当たりの副教材費は、小学校で平均1万45円、中学校で平均7636円となっており、副教材の購入は、保護者の負担軽減について各校に配慮を求めていきたい。

給食費は、給食材料費について保護者から負担いただいている。

就学援助制度については、平成21年度の援助費を前年度対比22・3%増の5492万円を計上し、家庭の収入状況などの認定基準を設けて援助している。

【問】地域活性化経済危機対策臨時交付金の当市における活用の基本的な考え方と事業の内容は。

【答】活用の基本的考え方は、事業の前倒し及び財源の問題で実施を先送りしている事業に活用していきたい。具体的な事業として新型インフルエンザ対策事業などを予定しており、その他の事業は、今後他の交付金と調整を図り検討したい。

【問】久慈秋まつりにおけるバスなどの交通対策はどのようになるのか。

【答】実行委員会や山車運行部会での検討となるが、迂回路の確保など、現時点では容易に解決できる事項でないととらえている。

【問】久慈港の利用状況と今後の活用は。

【答】平成20年度の入港船舶数は4300隻、うち漁船が4000隻。取扱貨物量は約27万トンであり、主な取扱品種は珪石17万トン、木材チップ3万トン、船体ブロック3万トン、鋼材2万トンである。

取扱貨物量の拡大が喫緊の課題であるが、湾口防波堤の完成を見据えた地域産業の活性化についても、多角的視点から調査・研究を進めていきたい。

できるよう取り組んでいきたい。

◆砂川　利男　議員

夢ネット事業凍結の理由

【問】夢ネット事業の第2段階として計画した光ファイバー網の整備が凍結となった理由と今後の取り組みは。

【答】各家庭への光ケーブル網の整備は、主に地上デジタル放送、携帯電話及びブロードバンド環境対策などの方策として構想したものである。

その後の著しい通信技術の向上等により、構想時の目的を安価で効率的な新たな方法で対応が可能となったことから、現時点では地上デジタル放送対策は主に共聴施設等のデジタル化により対応していきたい。

◆桑田　鉄男　議員

新型インフルエンザの影響

【問】新型インフルエンザの感染予防の観点から、中高生の海外派遣事業、クライペダ市の訪問をどのように考えているのか。

【答】感染地域への旅行などは現在、国の対策本部では外

●一般質問

日本共産党久慈市議団　城　内　仲　悦　議員

飼い犬ふん害防止条例の制定を

市長―マナーアップの啓発に努めていく

【問】快適な生活環境の推進を図るために当市でも、飼い犬ふん害防止条例を制定すべきではないか。

また、ペットに関する法制度について啓蒙を図ることが必要ではないか。

【答】飼い犬ふん害については改善を図る必要があると認識しているが、条例を制定している事例は承知しておらず、動物の愛護及び管理に関する県条例に基づき市民の飼い犬に対するマナーアップの啓発を行っていきたい。

法制度の啓蒙については、ペットが法に沿って適正に飼養管理されるよう周知啓発を図っていきたい。

【問】住宅リフォーム奨励事業について助成額の引き上げと下水道接続工事を対象とするなど制度の拡充を図るべきでは。

【答】現状どおり10万円を限度として運用していきたい。

下水道接続工事については既設の水洗便所改造資金利子補給制度が対象となることから対象外としている。

飼い犬の散歩はマナーを守りましょう

【問】保育制度の改革案は、これまでの市町村に保育を直接提供する責任を解除し、保護者の責任で保育所をみつけなければならなくなることや、保育料も応能負担の原則から応益負担の原則となるなど問題点が多く、保育分野にさまざまの困難が生じることが予想されるのでは。

【答】社会保障審議会少子化対策特別部会において第1次報告が行われたが、利用方法、費用の支払い方式などさらに検討が必要とされる項目が多いと承知している。

今後、審議会の動向を注視するとともに、新たな制度体系が健やかな育ちの支援となるよう期待している。

生ごみリサイクルの推進を

【問】有用微生物群、EMを利用した生ごみリサイクルでは、コンポストとよばれるバケツ型の密閉容器に生ごみとEMぼかしを入れると、2週間で発酵し、土に返すことができる。当市でもこれを推進すべきでは。

【答】EMの活用については、その効果には諸説あると承知している。

市としては家庭用電動生ごみ処理器購入への補助のほか、衛生班連合会でコンポスト容器や生ごみ酵素バクテリア等のあっせん販売をしており、今後ともこれらの積極的な利用をよびかけていきたい。

【その他の質問項目】

雇用対策／医療費助成策／産業廃棄物処分場建設計画の有無／介護保険制度／雇用促進住宅の存続／国際人権規約のA規約の留保撤回問題

出自粛要請は行わないとしており、県からの要請もないことから現段階では実施する考えである。

十分な予防措置をするなど安全には万全を期すとともに、その時点の状況により判断をしていきたい。

◆下舘　祥二　議員

職員協力参加の闘牛サミット

【問】地域活動への市職員の参加と全国闘牛サミットにおける市職員のボランティア参加の状況は。

【答】市職員のあるべき姿として地域活動へ積極的に参加する姿勢が基本になければならないと考えており、機会あるごとに積極的な参加を呼びかけている。

全国闘牛サミットでは、市職員41人と葛巻町の職員が合同で闘牛場とつつじまつり会場周辺の清掃活動を実施した。

◆大沢　俊光　議員

野田峠の歩道・登坂車線整備

【問】国道45号長内・宇部間の歩道及び登坂車線の整備計画の内容は。

【答】歩道は、国道の東側に

一般質問

新政会　上山昭彦　議員

懸念される新型インフルエンザ

市長―当面必要な感染対策用品は発注し配布した

【問】今冬に向けての新型インフルエンザ対策は。

【答】新型インフルエンザ行動マニュアルを基本としながらも柔軟な対応を行っているところであり、これまで、当面必要なマスクや手指消毒剤等の感染対策用物品は、5月1日に発注し、既に小中学校等に配布している。また警戒態勢を継続して維持しているところである。

今後も感染拡大が懸念されることから、必要と見込まれる数量を備蓄したいと考えており、所要額を今議会の補正予算案に計上しているところである。

また新型インフルエンザに関する今後の感染動向等を注視するとともに、市民への情報提供に努め、県等関係機関と連携して適切な予防対策に取り組んでいきたい。

新型インフルエンザについて報じる新聞

【問】環境基本計画策定にかかわるパブリックコメントの意見数と期間の考え方は。

【答】本年2月20日から3月11日の期間で意見を募ったところ、全部で53件の意見があった。意見の概要は、「環境保全は市民一人ひとりがいかに意識するかが重要だ」との意見をはじめとし、環境保全の基本的な事項や「緑や花をもっと多くするようにすべき」との具体的な取り組みなど、環境全般にわたり意見があった。

基本的方向性にかかわる意見については、計画の中に取り入れており、具体的な施策等の意見については、今後の取り組みを推進していく中で実現できるよう努めていきたい。

中心市街地ソフト面の方策重要

【問】中心市街地の現況と今後の計画の進め方は。

【答】現在、平成19年に策定した「中心市街地活性化基本計画」に登載した事業について、おおむね順調に実施されている。

平成20年度においては、基本計画の数値目標である歩行者通行量及び定住人口の社会増減数において改善が見られたところである。

今後、市が実施することとしている事業として、県立久慈病院跡地広場の緑地整備事業や巽山公園、小鳩公園改修事業などのハード整備のほかに各種の中心市街地活性化ソフト事業を計画しているが、民間事業者が行う各種ソフト事業の実施についても関係団体と綿密な協議を重ねながら、平成24年3月の計画認定期間内にすべての数値目標が達成できるよう努めていきたい。

北の越から芦ケ沢までの区間約2・5㎞を整備し、登坂車線は、北の越から野田峠までの区間約1㎞を歩道と反対側の西側に整備する計画であると三陸国道事務所から聞いている。

◆濱欠　明宏　議員

市民バスの運行見直し基準

【問】市民バスの運行を開始して1年を経過したが、議会への収支の報告はどのように行うのか。

また収支が悪化した場合、運行を中止する基準はあるのか。

【答】収支については、決算を議会の認定に付す際に提出する書類で示す考えである。

運行の見直しは、現在のところ収支ではなく、5人以上の乗車率に満たない路線について検討をすることとしている。

清風会

◆畑中　勇吉　議員

市民協働事業の予算増を

【問】今年度の市民協働道路維持補修事業の申し込み状況

●一般質問

社会民主党　梶谷武由　議員

新型インフルエンザ対策　罹患者宅へ食料品や日用品への配達可能か

市長―ヘルパー等の活用を検討していきたい

【問】新型インフルエンザ対策行動マニュアルには、市民の具体的行動が示されていない。高齢者、一人暮らしの方が感染した場合、買い物などに出かけなくてもよいように外部から届けるような対応をすべきではないか。

【答】現在のマニュアルは強毒性を想定したもので、弾力的運用をするよう指示も出ている。しかし、マニュアルの変更あるいは別のマニュアルの作成も考えられる。

高齢者、一人暮らしなどの社会的弱者については、介護保険の介護度の有無にかかわらずヘルパーなど福祉資源を活用していきたい。

【問】公共施設の寿命を伸ばすためには適切な維持管理計画が必要と思われるが。

【答】施設の寿命を延ばしていくことは、利用者の利便性、安全確保、財政運営上も重要と認識している。それぞれの施設の管理者が、ケースバイケースで予算要求し、対応しているのが実態である。

【問】消防無線を平成28年までにデジタルに切り替えなければならないが計画は。

【答】消防無線の整備は、広域連合で行うことになるが整備に4年程度の期間が必要であり、平成23年度に基本設計に着手し、順次整備していく。

【問】テレビの共聴施設の整備状況は。

【答】共聴施設20のうち10施設は今年度改修予定。残り10のうち霜畑、小国、川井地区は国の基準より自己負担額が少ないことから組合単独での改修を勧める。山根町7施設については受信点の変更が必要な所もあり、受信点の共有、光ケーブルの利用も含め早期改修に向け検討していきたい。

【その他の質問項目】

DV被害者への定額給付金支給／温暖化防止対策に向けマイカー利用を控える取り組みと森林整備計画／侍浜保育園の運営状況／市民バスの今後の計画／給食センター本格稼動前の訓練

屋根のサビが目立つ校舎

と今後の取り組みは。

【答】市民協働による事業の募集をしたところ、32路線の申し込みがあり、重要性や緊急性等を勘案し、11路線について事業の実施協定書を取り交わした。

選考されなかった路線については、今後財政状況を見ながら検討していきたい。

◆八重櫻　友夫　議員

湾口防波堤建設への影響

【問】珪石採掘業者が撤退し港湾の取扱貨物量が減少した場合、それに替わる事業所の見通しと湾口防波堤建設への影響は。

【答】取扱貨物量約27万トンのうち、珪石が約17万トンとなっていることから、港湾の利用に大きな影響があるが、代替となる有力な企業等はない状況であり、事業の継続について要請をしていきたい。

湾口防波堤建設への影響は、津波防災対策としての機能を第一次的に有することから、国・県から理解が得られよう努力していきたい。

◆髙屋敷　英則　議員

水田協単独事業の要件緩和

【問】小規模農家育成のため久慈市水田農業推進協議会の単独事業に係る要件緩和の考え方は。

【答】久慈市水田農業推進協議会では、集落ぐるみ農業を支援するための各事業や産地づくり加算助成事業を実施しており、各単独事業にかかる実施要件は大部分の生産者、農業組織及び集落組織などが活用できるが、農業機械導入支援事業は、一定の面積要件を満たす農業生産法人及び特定農業団体と規定されていることから、対象範囲の拡大検討を提言してみたい。

日本共産党久慈市議団

◆小野寺　勝也　議員

産業廃棄物処理場の建設計画

【問】小久慈町白山の鉱山採掘跡地を利用した産業廃棄物処理場の建設計画はあるのか。

【答】産業廃棄物処理場の建設に関しては、現在市内における計画の事前協議はなく、建設計画の情報も確認されていないと岩手県環境生活部か

●一般質問

―公明党 山口健一 議員

社会福祉施設整備計画は

市長―第4期介護保険事業計画において整備

【問】国では特養や小規模多機能事業所など介護拠点を緊急に整備するとしているが、当市は整備計画をどのように考えているのか。

【答】久慈広域連合が策定した、第4期介護保健事業計画において管内全体で14施設の整備計画が盛り込まれており、市内においては介護老人施設の増床1施設、小規模多機能型介護施設2施設、認知症対応型共同生活介護施設1施設が予定され、定員93人のサービス提供が見込まれている。

【問】国の新経済対策として「スクール・ニューディール構想」が打ち出されたが、当市の基本的考え方は。

【答】この構想は、学校教育、情報技術の進化に対応できる教育環境の整備充実を図るとしており、教育委員会としても、学校の耐震化・エコ化・ICT化を進めていきたい。

今年開設した小規模多機能ホーム

【問】国では女性特有のがん対策として、乳がんと子宮頸がんの無料クーポンを配布しがん対策を強化するとしているが当市の考え方は。

【答】本事業は乳がん・子宮頸がん検診の受診率の向上を目的に、一定年齢に達した女性を対象とし検診費用を全額国が負担するものであり、当市においても受診率が低いことから、今後事業取り組みを検討していきたい。

【問】家読（うちどく）を行って、子供の読書推進を図っている自治体もあり、親子で本を読める環境を作ることが重要だと思うが、当市の考え方は。

【答】家読は家族みんなで本を読む読書スタイルであるが、市としても「ブックスタート事業」や読み聞かせボランティアなど本に親しむ機会の充実に努めている。家読は家庭、地域、学校が一体となって進めることが大事であり地域振興運動と連動して進めたい。

【その他の質問項目】

交通安全対策／母子家庭の自立支援／緊急雇用創出事業／橋梁の長寿命化　ほか

新政会

◆泉川　博明　議員

アカモクの有効活用

【問】海草のアカモクを資源として利用すべきでは。

【答】アカモクは、抗癌作用や生活習慣病に効果があるとされ、最近注目されてきており、湾内などの穏やかな浅い海に生息するとされている。

当市でもアカモクの生育は確認されているが、浅い海が少ないことから収穫されていないのが現状であり、商品化には量の確保が課題である。

◆木ノ下　祐治　議員

減収が予想される市税見通し

【問】市税の今年度の収入見通しは。

【答】平成21年度は昨年秋以来の景気停滞が深刻さを増しており、個人住民税の当初調定額昨年比4400万円の減少や法人市民税の申告納付額の減少が予想されることから税収の確保は厳しいものと考えている。

平成20年度一般税の税収は、現年課税分で調定額42億6700万円に対し収入済額41億5400万円であり収納率は97・34％となっている。

◆澤里　富雄　議員

マイマイガの駆除対策

【問】マイマイガの大量発生が予想されるが駆除対策は。

【答】市では卵塊や幼虫の駆除をお願いするとともに薬剤の提供、噴霧器の貸し出しを実施してきたほか、今年度は市衛生班連合会による「マイマイガ駆除緊急事業」に助成するなど精一杯対策に努めているところである。

今後は、来年度以降の発生を極力抑えるように努めたい。

◆中平　浩志　議員

地元企業の利用

【問】車両のリースについて、地元企業の利用はどのようになっているのか。

【答】平成20年度末のリース車両は22台であり、市内の登録業者数は7社となっている。

車両の取得については、効率的な方法を検討し、購入とリースの検証をしながら選択をしていきたいと考えている。

●一般質問 ―――― 民主党 小倉建一 議員

夢ネット事業構想変更の説明責任を

市長―理解を得る努力をしたい

【問】 新市建設計画基幹事業である「夢ネット事業」の第2段階の構想を取り止めたが、市民への周知、説明責任を果たすべき。

【答】 第1段階で公共施設を光ケーブルで結び、第2段階では光ケーブルを市内全世帯の軒先まではりめぐらせ、地上デジタル放送対応等への活用を考えていたが、急速な通信技術の進歩により光ケーブルにこだわるべきではないと判断した。

第2段階対応変更については、今後、市広報等を通じて市民に周知を図るなど理解を得る努力をしていく。

新市建設計画での「夢ネット事業イメージ図」

【問】 耕作放棄地対策の現状と課題、今後の見通しは。

【答】 農業所得の低迷が続き、担い手不足による耕作放棄地が増大してきた。平成19年2月に久慈市担い手育成総合支援協議会を設置するなど担い手育成に取り組んでいる。今後ともこの会を活用した様々な取り組みをしていく。

【問】 定住自立圏構想の具体化に向けた中心市への応募の考えはないか。

【答】 国・県の動向を見ながら、関心をもって研究する。

【問】 クライペダ市との姉妹都市提携20周年記念事業の具体的内容は。

【答】 7月31日から8月3日までクライペダ市で「海の祭典」が開催され、その期間中の「物産工芸フェア」への参加要請を受けた。具体的内容については、現在、実行委員会を組織し参加準備を進めており、姉妹都市締結20周年記念調印式、日本文化の実演・紹介、特産品販売などを予定している。

久慈市においては、リトアニアの世界的ピアニストによる演奏会、リトアニア独立にかかわる写真展などの開催を検討中である。

【その他の質問項目】
市長公約の進捗状況と課題／当市の地域防災力・危機管理能力／市民バス運行の成果と課題／マイマイガ対策／雇用対策／スポーツ振興／柔道のまちづくり推進　ほか

議員表彰

5月27日に東京で開催された第85回全国市議会議長会定期総会において、8人の議員が表彰されました。

表彰状は、6月定例会において宮澤議長から伝達されました。

○特別表彰（30年以上）
宮澤憲司 議員
城内仲悦 議員

○一般表彰（10年以上）
髙屋敷英則 議員
下舘祥二 議員
大久保隆實 議員
堀崎松男 議員
桑田鉄男 議員
佐々木栄幸 議員

会議録検索システム

会議録検索システムは、本会議の記録を探したい「ことば」や「発言者」などで検索・閲覧できるシステムです。

合併（平成18年3月）以降の本会議の会議録が検索対象となります。

会議録検索システムは、久慈市議会のホームページ
http://www2.city.kuji.iwate.jp/gikai/index.html
からどうぞ。

暑中お見舞い申し上げます

皆様のご健勝を心より
お祈りいたします。

久慈市議会議員一同

No. 15号

■編集　久慈市議会広報編集特別委員会

■発行　久慈市議会　久慈市川崎町一番一号

■印刷　㈲ヘイハン印刷

市議会の議場を見学しました

議場の見学に訪れた小袖小学校３年生の皆さん

去る６月12日に小袖小学校３年生の皆さん９人が議場の見学に訪れました。

子ども達には議長席が一番の人気でした。

市民の皆様もどうぞ本議会の傍聴をしてみませんか。本会議は、どなたでも傍聴できます。

傍聴席からひとこと

市議会を傍聴して

久慈市小久慈町　久慈　信

私は、新市誕生以前から可能な限り一般質問を傍聴させていただいております。それは、自分の選んだ議員の活動状況が最も良く見られる場であり、議員の励みにもなると思うからです。

もっと傍聴を

午後1時半過ぎ、慌てて傍聴席に入ってビックリ、何と傍聴者は私を含めて２人、後で一人増えて三人。

質問は、地球温暖化対策に関するものから地デジ、学校給食など多岐にわたって出され整々と議論が進みました。

平成23年7月には完全移行となる地デジについては、難視聴地域解消対策中心に議論されました。良質な画面で見られるよう万全の努力をお願いしたいものです。テレビの買い換え、不要となったテレビやアンテナの廃棄処分費用等の個人負担軽減については討議されなかったことは残念でした。

それにしても傍聴者が少なすぎます。積極的に参加しない市民の側に責任があるのは当然ですが、一般質問の土日開催とか、一部夜間に行うとか、議会運営についても工夫が必要ではないでしょうか。

迫力の角突き堪能

平庭で全国闘牛サミット開催

闘牛サミット記念闘牛大会

第12回全国闘牛サミットin久慈が去る6月14日に開催されました。議会からも議長や議員が参加しました。平庭高原闘牛場では記念闘牛大会が行われ、会場には3千人を超える観衆が集まり、角突きの迫力に「オーッ」と歓声をあげていました。

議会広報編集特別委員の変更がありました

桑田鉄男委員に代わり藤島文男委員が選任されました。

今回の市議会だよりから新たな委員会メンバーで編集作業を行いました。

編集後記

議会広報編集特別委員会
副委員長　小倉　建一

これから秋口にかけては食中毒が多い季節。いつも以上に衛生面や調理など注意が必要とのこと。

この大事な時期の夏休み明け、最新設備を備えた新学校給食センターの業務が開始され、安全、安心そして地元産を多く使った学校給食が始まります。

この学校給食センター完成に伴う条例改正議案審議がありましたが、「常任委員会審査案件がこの1件だけというめずらしい議会だった」とは、あるベテラン議員の弁。

そういうこともあってか、最近ではめずらしく傍聴者も数名のみという寂しい議会となりました。最近、議員の間では、議会活性化についての議題、話題が多くなってきました。真剣に取り組みたいと思います。

さて、次の9月定例議会は、決算審査など重要な審査案件が多くなると思われます。ぜひ、迫力ある議場での傍聴をお願いします。